



脳ドックのご案内

脳血管疾患は 2024 年度の日本人の死因 第 3 位
(1 位 悪性新生物、2 位 心疾患) 長らく三大死亡原因の一つです。

脳の疾患は、脳梗塞、脳腫瘍、脳出血・クモ膜下出血など多岐に渡り、「脳卒中」の総称で知られています。

脳の疾患が他の疾病と大きく違う点としては突然身体的症状を発症することが多いという点です。

直前まで普通に会話していたのに・・・、昨日は元気に運動していたのに・・・など、普段は健康そうに見えていた方が急に「脳梗塞」を発症したり、「脳動脈瘤」の破裂により「クモ膜下出血」を発症してしまうというものです。

脳疾患は、一過性または継続的に麻痺や失語、意識障害などの症状を呈することが多く、いざ発症すると個人単位にとどまらず、ご家族や社会的な活動に大きく影響を及ぼします。



脳ドックは、自覚症状がない段階において自身の脳疾患リスク（脳卒中、脳腫瘍、認知症など）を早期に発見し、予防や早期治療につなげることを目的とした健康診断となります。

検査には MRI 機器を用い脳実質及び脳内と頸部の血管の性状（奇形・動脈瘤など）を画像診断により評価します。また、超音波検査において、頸部の血管の狭窄度（動脈硬化）を評価します。また、脳梗塞一つでみると生活習慣病との因果関係が非常に強いという点から、**健診や人間ドックとの併用受診が効果的と言われています。**

脳ドック検査内容



MRI・MRA 検査

脳実質と脳内血管の描出を行い、脳腫瘍、狭窄度合・奇形の有無・動脈瘤の有無などを画像診断で評価します。

頸動脈超音波検査

頸動脈の壁にプラーク（血管壁に悪玉コレステロールなどが付着して出来る塊）がついていないか？ その程度？について評価します。

心電図検査

脳梗塞の原因として不整脈由来のものが約 30%と言われています。不整脈がある方は心臓内に血栓が生じやすく、血流で脳内に運ばれることにより脳梗塞を発症します。そのため、不整脈の有無や種類を心電図で評価します。

血液検査

脳梗塞に限らず、多くの病気の原因として「生活習慣病」が挙げられます。生活習慣病の改善は発症の有無に大きく関与するものであり、特に LDL（悪玉コレステロール）の値は重要な因子となります。血液検査にて生活習慣病の状況を評価します。

MRI 検査

- 放射線被ばくがありません。
 - ・MRI は強力な磁気を利用して行う検査ですので放射線は使用しません。
- 検査中、痛みを伴うことはありません。
 - ・脳ドックでは造影剤などを使用しませんので検査に際してお注射はいたしません。

MRI 検査が受けられない方

MRI は強力な磁気の中で検査を行いますので、体内に金属や機器が埋め込まれている場合や入れ墨などがある場合、検査を行えない可能性があります。詳しくはご予約時にご確認ください。

脳ドック受診のタイミング

脳ドックを受診して、検査で異常が無かった場合の受診間隔は、2～3年に1回の受診で良いとされています。ただし、直前の脳ドックで所見があった方、脳卒中リスクの高い人（糖尿病、高血圧、不整脈、脂質異常症など）の場合の経過観察期間は6ヵ月～1年が望ましいとされていますので、そのタイミングでの受診をお勧めいたします。

なお、結果と併せて紹介状が封入されている方は精密検査対象となりますので、脳神経外科のある病院に受診（保険診療）をしてください。

脳ドックは40歳を迎えた年齢からの受診が推奨されています。

脳ドック料金

受診料金

37,950 円（税込）

ドックオプション料金

27,500 円（税込）

※オプションはBコース以上の健診及びドックコースに追加可能です

当院は待合室が男女分かれております。



社会医療法人 社団

caress カレスサッポロ カレス記念病院

総合健診センター

ACCESS



〒060-0906 札幌市東区北6条東3丁目1-1
カレス記念病院 3F



地下鉄
南北線・東豊線 さっぽろ駅
16番・17番・23番出口から
徒歩 10分



JR 札幌駅（在来線）より
徒歩 10分

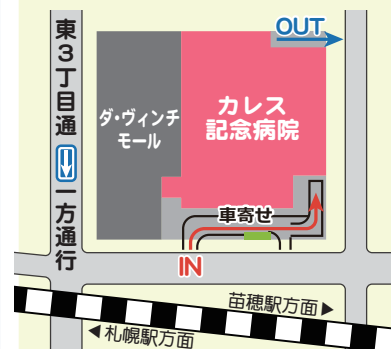


北海道中央バス
【東17・東19・東63】
北8条東3丁目下車
徒歩 3分

お車で越しの方



病院地下
有料駐車場有り（178台）



健診ご利用で
駐車料金 1時間無料

1F 受付に
駐車券をご提示下さい



健診センター
直通

011-777-1021

病院代表

011-777-1011

（平日 8:30～17:00）